



研修会レポート ～「幼児教育から小学校教育への円滑な接続に向けた研修会」(6月24日)～

講師 竹田市教育委員会 田辺 秀樹 先生

幼保小の先生方の対話を大切に

～ 竹田市から学ぶ自治体のリーダーシップ ～

本研修会は、県内の架け橋プログラムの促進の一助になるよう各市町教育委員会、福祉部局の担当の皆さんを対象に開催しました。

講師の先生に、竹田市で取り組まれた「文部科学省委託幼保小の架け橋プログラムに係る調査研究事業」の成果等を踏まえ、自治体の役割など先進的事例についてご講話いただきました。こどもに関わる者が立場の違いを乗り越えて連携・協働し、架け橋期にふさわしい教育の充実を図られた大変参考になるものでした。

竹田市では、架け橋期の教育を充実させるために、対話を重視。まず育てたいこどもの姿について幼保小の先生方が、地域実態や園、小学校の特色などを踏まえてじっくり話し合わせ、架け橋期のカリキュラムを作成されました。



グループ協議：こどもたちが「遊び」の中で何を学んでいるかを意見交換

まず、こどもの遊びの姿からよかったところを考えました。



「こどもたちの学びや遊びの姿でよかったと思ったこと」
「こどものよかったことの要因となった指導・環境づくり」
について話し合いました！

こどもの姿、指導、環境づくりの「よかったところ」を探して幼保小の先生方が話しあうことがコツです！

幼保小の会議では「よかったところ」を積み上げていくことが大切です！



グループで「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を手掛かりにこどもの「学びや育ち」を話し合いました。

「こうしたらどうなるだろう」と自分で考えたり、ひらめいたりしたことをやっている。樋(とい)の高低差を生かしている。(思考力の芽生え)

仲良くもめずに遊んでいる。周りに水がかからないように水を流している。(道徳性・規範意識の芽生え)(社会生活との関わり)



こどもたちは自分たちの思い思いの役割を見つけて動いていた。(協同性)

土や水に何のためらいもなく積極的に触れている。
(自然との関わり・生命尊重)



※ 現場で実施される「幼保小連携協議会」などの進め方の参考になるものでした。

参会の皆さんの声

○先生方が交流し、いい点に着目した対話による協議という点についてすごく共感できました。まずは目指すべきことの姿を共有して活動することを第1歩として取り組みたいです。

○他市町の状況や課題を共有できてよかったです。これから何を始めていけばよいかと考えていましたが、グループ協議の中で少しヒントが見つかりました。

○佐賀市の「えがお、わくわく」は参考になりました。継続されていることが何より素晴らしいと思います。



竹田市の取り組みや架け橋期のカリキュラムなどの参考資料はこちらからご参照ください



熱心な情報交換



研修会レポート ～「幼児教育・保育初任者研修」(園外研修 年間7日)～



佐賀県内の幼稚園、認定こども園、保育園など幼児教育施設で今年度採用された124名の先生方が受講されています。

知事からのエールをこめた講話などの開講式から始まり、初任者が一堂に会しての園外研修は年7回実施しています。



令和7年度幼児教育・保育初任者研修
コミュニケーションマナーの基礎 ～園外で繋がるコミュニケーション～

園外研修では、保育に関する専門的な内容から、社会人として必要な「コミュニケーションマナー」まで幅広くも学んでいます。また、元気に日々の保育に臨んでいただくための「メンタルヘルス」講座も開催。

対人援助職に就いた人への ほっと一息 メンタルヘルス

対人援助職、特に、保育者は、肉体的労働、頭脳労働、感情労働、五感をフルに使って仕事をしています。親と子の育ちにじかに関わる素晴らしい仕事と頭で分かっているのに、実感するまでは、未知なる道が待っています。さて、この機会に、自分の状況を見つめなおしてみましょう。役立つヒントが見つかるでしょう。リラックスして受講してね。

前佐賀女子短期大学教授
アバンセ 館長 田口 香津子

さらに、佐賀市、小城市の6園にご協力いただき、公開保育参観も実施。他園の保育を参観して新たな保育の視点を見いだしたり、自分の保育を振り返ったりすることができたようです。

保育幼児教育センターでは、夢と希望に膨らむ新しい先生方のはじめの一歩を応援しています。



講義スタイルばかりでなく他園の先生方との対話を多く取り入れています。
仲間づくりにもつながっていますよ。

初任の先生方の声

《保育参観をして》

保育者の声かけもこどもの気付きが生まれるように問いかけられ参考にしたいと思いました。素材など環境構成の方法などは園に持ち帰って活かしたいと思います。

《メンタルヘルスを受講して》

家に帰っても園児のことばかり考えてしまうことが多いので、自分を見つめなおすこともとっても大事ななと思いました。自分の身体の声をしっかり聴いて、自分を大切にしていきたいです。

《コミュニケーションマナーの基礎を受講して》

保護者や職場の先生方とのコミュニケーションの取り方を見つめなおそうと感じた。挨拶や笑顔、返事など今すぐにもできるところから心がけていきたいと思った。



お知らせ これから開催予定の研修会

令和7年度幼児教育・保育指導者研修会(受講対象者:幼児教育施設でリーダー的役割を担う先生)

・期 日:令和7年9月12日(金) 14:00～16:40 (受付 13:30～) 定員120名(先着順)

・会 場:グランデはがくれ (〒840-0815 佐賀市天神2丁目1番36号)

・テーマ:(仮題)保護者との良好な関係づくりを目指して～こどもの健やかな成長を共に願って～

・講 師:駒沢女子短期大学保育科 教授 猪熊 弘子 先生

申し込みはこちら

